

広響の団員になって早28年。月日の経つのは早いと思う今日この頃。

大学を卒業してすぐに広響のメンバーになった為、オーケストラの右も左もわからないままの業務。やる曲やる曲が初めての日々。オーケストラではよくやる曲ですら聴いたことない状態。初めの数年は目まぐるしく過ぎ去って行きました。

私の音楽人生の始まりは、中学の吹奏楽部です。小学校の頃は、サッカー、野球、卓球などスポーツばかりしている少年でした。プロのオーケストラ奏者の多くは家庭が音楽家の人や、小さい頃から音楽を習っていた方が多いのですが、私はそうではなく、喫茶店の次男坊でよく言う「悪ガキ」でした。勉強もあまり好きではなく、中学、高校は嫌いながらに必死で勉強していました。でも、トランペットは不思議と嫌ではなく、上達は遅かったのですが、吹くことが好きでした。

「好きこそ物の上手なれ」がまさに自分にとってはトランペットだったのでしょう。高校3年生の時、プロになろうとしたわけではないのですが、ただただ上手になりたいと言う理由だけで音楽大学に進学しました。(勉強が嫌いでも逃げたいと言うのも理由の半分)オーケストラのレパートリーも知らないまま音大生になり、大学途中からオーケストラを勉強し聴くようになりました。なので普通の音大生よりオーケストラの曲を知らない状態で、チャイコフスキー、マーラー、ベートーヴェンなどはほんとに聞いたことなかったですね。(^^)

よく、音楽は小さい頃からやってないと職業音楽家にはなれないと言いますが、そんなことはありません。志さえあればいつからでも大丈夫です。(弦楽器は無理かも?) (^^) 小学校の自分から今の職業は想像できないでしょうね。まさか自分が音楽家でオーケストラプレーヤーなんて、....、

いつも広響を応援してくださりありがとうございます。

私の楽器との出会いは、4歳の頃お稽古で始めたヴァイオリンでした。でも練習を全くしないダメな生徒で、やめたいと親に土下座したこともあるくらい。そんな私がオーケストラで演奏しているのだから人生どうなるか分からないと我ながら思います。

大学では3年生で必ずヴィオラを弾かなくてはならず、それがヴィオラとの出会いでした。一番最初に弾いたのは、ベートーヴェンの交響曲第3番「英雄」。指番号を書きながら必死に練習したのを覚えています。ヴァイオリンよりも大きくて構えづらく、楽譜もハ音記号なので嫌がる同級生のなか、私はむしろ楽しくて仕方ありませんでした。「英雄」は人気のある曲なので広響でも演奏する機会が多く、弾くたびに当時を懐かしく思い出します。

親譲りの太い指と低めの声の私に、向いてるのではと先生も勧めてくださり、私もヴィオラが大好きになっていたので大学院へ進学。フランスへ1年間留学する機会も得ました。大学院を卒業した2011年に広響に入団、今年でちょうど10年目になります。

この10年、オーケストラの公演に加えて様々なアンサンブルをする機会にも恵まれ、たくさんのことを学ばせてもらっています。お客様のあたたかい拍手を聞くたび、いつも幸せな気持ちになります。また、私の両親は広島出身なので、私のルーツでもあるこの地で音楽ができることをとても嬉しく思います。

私に様々な経験をさせてくれた大好きなヴィオラを通して、皆さまに素敵な時間を過ごしていただけるよう精一杯頑張りますので、これからも広響をよろしく願います!!



トランペット奏者
かめしま かつとし
亀島 克敏



ヴィオラ奏者
ながい けいこ
永井 啓子



TREND HIROKYO

トレンド広響
No.104
2021年春号



公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokkyo.or.jp> E-mail info@hirokkyo.or.jp

～＼祈り、～ 2021シーズン開幕

昨年度は新型コロナウイルスの影響を大きく受けることとなり、令和2年3月以降多くの公演を中止、また出演を断念せざるを得ませんでした。広響の音楽を待ち望んでくださるお客様に何とか音楽をお届けしたいと、楽団員、事務局スタッフ一同奔走してまいりました。まだ予断を許さない状況の中で新年度を迎えることとなりますが、より一層強い想いと共に今年度のテーマ「祈り」を音楽に乗せてお届けします。

ー4月～6月のラインナップー

シーズンの開幕を飾る第410回定期演奏会(4/18開催)では、コロナ禍の影響で流れた「第400回記念定期」での広響3指揮者によるガラコンサートを実現します。下野竜也、クリスティアン・アルミンク、秋山和慶と1公演に3名の指揮者が登場、前半は3つの「祝典序曲」、後半はレスピーギ「ローマ3部作」を次々に指揮者を交代して演奏します。指揮者3人の違いを聴

き比べられる、興味深いプログラム。おなじみとなった下野の司会も楽しみです。

音楽の花束～広響名曲コンサート〈春〉(5/16開催)、今年度は「ソリスト新時代×シンフォニーNo.2」として、今後の活躍が期待されるソリストと実力派指揮者陣による、それぞれの交響曲「第2番」をお送りします。初回到登場するのは2019年のロン・ティボー・クレスパン国際コンクールで優勝し、一躍脚光を集めるピアニスト三浦謙司、そして齋藤秀雄の愛弟子で下野竜也の師でもあり、日本のオーケストラ界を牽引してきた名匠、黒岩英臣です。珠玉の名曲を会場を彩る生花と共に楽しみください。

第411回定期演奏会(5/30開催)では2018年、西日本豪雨で延期となった定期公演で犠牲者への追悼と祈りのプログラムを指揮して客席とステージを魅了した準・メルクル氏が再登場します。リヒャルト・シュトラウスの交響詩の総決算とも言われる「英雄の生涯」では大編

成オーケストラによるスケール感と多彩な表現に期待が高まります。

ディスカバリー・シリーズ第1回(6/4開催)2年間の8回にわたったシリーズを終え、新シリーズがスタートします。その名も「ノーノ、シャリーノ、イタリアーノ!!!」シモーノによるイタリア管弦楽集。下野竜也によるこだわりのプログラムです。

第412回定期演奏会(6/11開催)では、フォルクハルト・シュトイデ氏を迎え、指揮者なしの弾き振りによる演奏を再び披露。日本でのリサイタルで伴奏を務める三輪郁氏も協演し、メンデルスゾーン2曲の弾き振りを広響との信頼と実績で可能にします。

2021年度も多彩なゲストを迎えて充実したプログラム、音楽を通じてエールと癒しをお届けしてまいります。皆様のご来場をお待ちしております。

2021イヤーブックはこちらから



クリスティアン・アルミンク



秋山和慶



黒岩英臣



三浦謙司



準・メルクル



フォルクハルト・シュトイデ



三輪郁

会員募集中

ディスカバリー、名曲コンサート、中期定期、ふくやま定期

■ディスカバリー会員 (6/3まで受付)

「ノーノ、シャリーノ、イタリアーノ!!!」シモーノによるイタリア管弦楽集(全4公演)
S席17,000円／A席13,800円／B席10,600円／学生3,200円

■名曲コンサート会員 (5/14まで受付)

クラシックの名曲を、華やかな会場でご鑑賞いただく名曲コンサート(全3公演)
S席9,100円／A席7,000円

■中期定期会員 (4/19～9/10まで受付)

9月から11月までの定期演奏会(全3公演)
S席12,800円／A席11,900円／B席10,800円

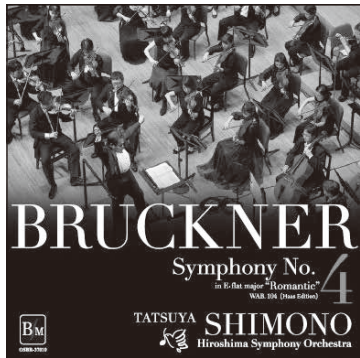
■ふくやま定期会員 (9/30まで受付)

2022年2月23日開催の福山定期演奏会を座席指定でお得にご鑑賞いただけます。
新規S席4,100円／継続S席3,600円

あなただけのマイシートで毎回ご鑑賞いただけるほか、追加でチケットをご購入の際は割引価格でご購入いただけるなど、お得な特典をご用意しております。(詳しくはイヤーブック、HPをご覧ください。)

お申込みは広響事務局
☎082-532-3080まで
お電話ください。

「広響Yearbook2021」27頁の記載に誤りがございました。謹んでお詫びと訂正申し上げます。
誤：中期 定期会員(4回) S席18,800円 A席17,600円 B席16,400円 ▶ 正：中期 定期会員(3回) S席12,800円 A席11,900円 B席10,800円



『下野×広響によるCDアルバム第2弾』

——— 広響・タワーレコード・ブレーンミュージック共同企画 ———

録音：2020年11月15日 大阪公演(ライブ)

～ブルックナー交響曲第4番「ロマンティック」～

2017年4月から音楽総監督に就任した下野氏は、就任直後に交響曲第8番を演奏し高い評価を既に得ており、その成功を受け、両者の最初のアルバムとして前回の第5番が選ばれました。十分な準備と入念なりハーサルを行った上で、両者の最初の録音として自信を持ってリリースされたこの録音は、内外から好評を持って迎えられました。在京と在阪以外のオーケストラによるブルックナー録音自体が稀で、演奏される機会もさほど多くないなか、広島交響楽団による録音・発売の英断は日本のブルックナー録音史に新たな1ページを刻んだと言えます。昨今、特に日本でブルックナー人気が更に高まっていますので、今回の第4番も期待を持って迎えられるでしょう。

販売価格 **2,500円**(税込) プレーン・ミュージック OSBR37010 全国のタワーレコードでの限定発売(広響事務局でも取扱い)

好評販売中(数量限定)



藤倉大：Akiko's Piano

— 広島交響楽団2020「平和の夕べ」コンサートより —

録音：2020年8月6日 広島文化学園HBGホール(ライブ)

広島市の被爆75年という節目の年である2020年8月に行われた広島交響楽団による「平和の夕べ」コンサート。被爆した「明子のピアノ」が、奇蹟的に修復されて保存されていることを知ったロンドン在住の作曲家、藤倉大がそのピアノからインスパイアされて作曲した新しいピアノ協奏曲(広響委嘱・世界初演)は、巨匠マルタ・アルゲリッチを迎えて行われる予定であったが、折からのコロナ禍により来日できず、広島出身のピアニスト、萩原麻未によって初演された。ほかにメモリアル・イヤーだったベートーヴェンの弦楽四重奏曲の弦楽合奏版、世界で活躍するメゾソプラノ、藤村実穂子を迎えたマーラーの歌曲、齋藤秀雄によって管弦楽にアレンジされたパッハの「シャコンヌ」を加えたこの記念すべきライブ・アルバムからは、間違いなく未来への希望が聞き取れることだろう。

販売価格 **3,300円**(税込) ソニー・ミュージック SICX-10011 SACD Hybrid 全国の主要CDショップ等で取扱い

好評販売中



新ディスカバリー・シリーズ スタート!

2021年度のディスカバリー・シリーズは「ノーノ、シャリーノ、イタリアーノ!!」シモノノによるイタリア管弦楽集をお届けします。

シモノノ?...そう、我が音楽総監督の下野竜也がおおくりする、イタリアンな新シリーズです。

ヴェルディやロッシーニ、レスピーギ、そしてヴィヴァルディの名作「四季」を季節に合わせて演奏し、第一コンサートマスターの佐久間聡一が毎回ソロを務めます。さらにイタリアを代表す

る現代作曲家のノーノとシャリーノを間に挟んだプログラム、まさにシモノノがプロデュースする「俺のイタリアン」と言うべきこだわりのプログラムです!

第4回では2020年8月に入団した広響クラリネット奏者の三界達義がソリストを務めます。こちらも聴き逃せません。



クラリネット：三界達義



ディスカバリー・シリーズ

指揮：下野竜也 ヴァイオリン：佐久間聡一

[会場] JMSアステールプラザ大ホール 18:45開演(17:45開場)

第1回 2021.6/4(金)

ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集(和声と創意の試み)～第1番水長調「春」
レスピーギ／リュートのための古風な舞曲とアリア第1組曲
ロッシーニ／歌劇「チェネレントラ(シンデレラ)」序曲
ルイジ・ノーノ／24楽器のための「インコントリ(集合)」
ヴェルディ／歌劇「ジョヴァンナ・ダルク(ジャンヌ・ダルク)」序曲

第2回 2021.8/27(金)

ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集(和声と創意の試み)～第2番ト短調「夏」
レスピーギ／リュートのための古風な舞曲とアリア第2組曲
ロッシーニ／歌劇「絹のはしご」序曲
サルヴァトーレ・シャリーノ／夜の自画像
ヴェルディ／歌劇「運命の力」序曲

第3回 2021.10/8(金)

ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集(和声と創意の試み)～第3番へ長調「秋」
レスピーギ／リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲
ロッシーニ／歌劇「どろぼうかさざぎ」序曲
ルイジ・ノーノ／Canti per 13(13楽器の歌)
ヴェルディ／歌劇「レニャーノの戦い」序曲

第4回 2022.1/28(金) クラリネット：三界達義

ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集(和声と創意の試み)～第4番へ短調「冬」
レスピーギ／組曲「鳥」
ロッシーニ／歌劇「婚約手形」序曲
サルヴァトーレ・シャリーノ／クラリネット協奏曲「Che sai guardiano, della notte?」(日本初演)
ヴェルディ／歌劇「シチリア島の夕べの折り」序曲

シリーズ全4公演を同じお席でご鑑賞いただける「ディスカバリー会員」を募集しています。この機会にぜひお申し込みください。

一般 S席：17,000円 A席：13,800円 B席：10,600円 学生：3,200円

広響会員 S席：14,900円 A席：12,100円 B席：9,300円 学生：2,800円

申し込み ▶ 2021.6.3(木) まで受付中

音楽の芽プロジェクト

30年
ありがとう!

マイタウンオーケストラ広響2021を開催しました

広島市内8区のホールを巡回する「マイタウンオーケストラ広響2021」の公演を開催しました。昨年は新型コロナウイルスの影響で全公演が中止、今年も1/24の南区での公演はやむ無く中止となりましたが、皆様のご

協力のもと7公演を開催することができました。生のオーケストラならではの迫力のある曲やどこかで聴いたことのある曲を分かりやすい説



明付きでお届けしました。楽器紹介では普段間近で目にするここのない楽器の音をしっかりと聴いていた

では、挑戦したお子様も演奏する楽団員も、聴いているお客様もみんなが笑顔になりました。ご来場誠にありがとうございました。

株式会社トーシン住宅様からのご寄付お礼

この度、株式会社トーシン住宅様より広響へご寄付を賜りました。3/9に行われた贈呈式では楽団員が見守る中、竹本社長から目録が手渡され、下野音楽総監督は「コロナの影響で定期演奏会を中止したのが丁度1年前。これまで広島の皆様本当に助けていただいている。今後も地域に愛される楽団を目指していきたい」と感謝の言葉を述べました。この度は誠にありがとうございました。



リハーサル・バックステージツアーを開催しました

2/21に開催した「第27回福山定期演奏会」の同日企画、「リハーサル・バックステージツアー」を公益財団法人ツネイシ財団の助成支援で開催しました。今年も地域の小中学生50名以上が参加。実際にステージに上がって客席を見渡したり、舞台裏で楽団員が音出しをするのをそばで見たり、初めて見る光景はとても新鮮に映ったようです。施設やオーケストラに関する説明を、真剣に聞いてくれました。

ツアーの最後には客席からゲネプロを鑑賞してもらい、「オーケストラをより身近に感

じることができた」との感想もいただきました。



ソリストの篠崎史紀さんへの質問コーナーと記念撮影

広響音楽総監督 下野竜也が小・中学生(各公演ペア1組)をご招待！好評受付中！

〈リトル・マエストロ〉シート

広響音楽総監督の下野竜也が、小・中学生とその保護者を定期演奏会にご招待します。子どもたちのために下野がご用意した〈リトル・マエストロ〉シートで、広島交響楽団の演奏とともに特別な時間をお届けします。応募方法をご確認のうえ、ふるってご応募ください。

お問い合わせ／広響事務局 082-532-3080

応募方法

- 1 応募資格 小学生または中学生とその保護者のペア1組
- 2 対象公演 2021年度定期演奏会全10公演(詳しい公演内容は広響HPをご覧ください。)
- 3 応募方法 件名を「リトル・マエストロ」シート申込み」とし、以下①～⑦を明記の上、Eメールにて[ticket@hirokyo.or.jp]宛てにご応募ください。

- ①ご来場者2名のお名前
- ②郵便番号
- ③ご住所
- ④お電話番号
- ⑤小・中学生の学年
- ⑥ご希望の演奏会
- ⑦Eメールアドレス

お申込み多数の場合は抽選とし、当選者(各公演ペア1組)には、公演2週間前までにEメールにてご連絡します。抽選結果はEメールでのご連絡をもって代えさせていただきます。

- 4 募集期間 各公演日の3週間前必着

広響NEWS

●コントラバス奏者の齋藤賢一が3月31日付で退団しました。本人から皆様へメッセージです。

2020年を迎え広響最後の年となり、心新たに演奏に取り組むつもりでいました。3月の東京公演ではお世話になった方々にご挨拶するつもりでした。今年度は、ベートーヴェン生誕250年記念でベートーヴェンチクルス、第400回記念の演奏会で演奏できるのを楽しみにしていました。そして東京オリンピックの年でもあり、僕が紅顔の小学生だった1964年の前回五輪から半世紀以上経って、厚顔の老人となった今、再び日本でオリンピックを迎える予定でした。その全てをコロナウイルスが壊していきました。3月から6月末迄オーケストラは活動休止、東京公演はもとより多くの演奏会が中止または延期せざるを得ませんでした。このまま演奏できずに終わるかも知れないという不安を抱きつつも、必ず演奏できるという希望を持って準備していました。

紆余曲折はありましたが、演奏会が少しずつ行われ、1月に第400回定期演奏会も無事に終えました。はっきりとしませんが、第50回あたりから参加しています。長きにわたり広島交響楽団のコントラバス奏者として演奏して来られたのも、多くの広響ファンの皆様のおかげです。本当にありがとうございました！



●ヴァイオリン奏者の蔵田直子が3月31日付で退団しました。

オーケストラ 音楽鑑賞教室

6/30(水) 城北中学校・高等学校

※入場は関係者のみ